

雨の降り方と強さ（参考）

やや強い雨：1時間に10～20mm



地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら、警戒が必要です。

強い雨：1時間に20～30mm



「土砂降りの雨」です。傘をさしていても濡れてしまうほどです。テレビ・ラジオの天気予報などに注意して、長引きそうなら避難の心構えを。

激しい雨：1時間に30～50mm



「バケツをひっくり返したような雨」です。がけ崩れ、山崩れも起こりやすく、道路規制も行われます。避難の準備を。

非常に激しい雨：1時間に50～80mm



「滝のような雨」です。あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川がはん濫して水害が起こるおそれがあり、避難勧告等が出る場合があります。